



第9回国際アビリンピック派遣選手が決定し、長野県から1名が参加します

平成 28 年 3 月 23 日(水)から 26 日(土)にかけてフランス共和国のボルドー市で開催される第 9 回国際アビリンピックに長野県選手 1 名が派遣されます。

1 派遣選手

- (1) 種 目 洋裁 (応用)
- (2) 氏 名 こくら みつお 小倉 光男 さん (第 33 回全国障害者技能競技大会 洋裁種目 金賞受賞)
- (3) 所 属 株式会社 みつばクリーン (所在地 飯田市)

2 第9回国際アビリンピックの概要

障がいのある人の職業技能の向上を図るとともに、障がい者雇用に対する社会一般の理解を深め、国際親善を図ることを目的とした大会で、1981年の「国際障害者年」を記念して東京で開催以降、ほぼ4年ごとに開催。日本からは、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が全国障害者技能競技大会の金賞受賞者(優勝者)の中から各種目2名を選考。

- (1) 大会日程 平成 28 年 3 月 23 日(水)～26 日(土)
- (2) 開催地 フランス共和国ボルドー市
- (3) 競技種目 53 種目(日本選手参加: 17 種目 32 名)

〈参考〉

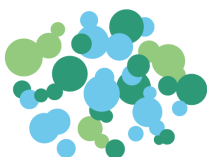
第8回国際アビリンピックの概要

- (1) 大会日程及び開催地 平成 23 年 9 月 25 日(日)～30 日(金) 大韓民国・ソウル市
- (2) 競技種目 職業技能競技 33 種目(日本選手参加: 16 種目 31 名)
生活余暇技能競技 7 種目
- (3) 参加者(職業技能競技) 436 名、36 カ国・地域
- (4) 長野県選手 1 名(銅賞: 英文 DTP)

※ 詳細はこちらをご覧ください。 <https://www.jeed.or.jp/disability/activity/international.html>

※ この取組は、しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)の政策推進の基本方針「1『貢献』と『自立』の経済構造への転換」に基づくものです。

しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)推進中



銀座 NAGANO
しあわせ信州シェアスペース



わざまる

長野県ものづくり人材育成応援キャラクター

産業労働部 人材育成課 人材育成支援係
 (課長) 鈴木 英昭 (担当) 北沢 悟
 電 話 026-235-7202 (直通)
 026-232-0111 (代表) 内線 2995
 F A X 026-235-7328
 E-mail jinzai@pref.nagano.lg.jp